

かりや市議会



刈谷市は令和7年4月1日に市制施行75周年を迎えました

議会だよりは市民の皆さんと
議会をつなぐ「かけはし」です
ぜひ御一読を



かつなりくん

だより

〈第181号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例に基づき、「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～

議長に鈴木正人議員、 副議長に加藤幹樹議員を選出



主な記事	ページ
議長・副議長決まる	1
委員会等の構成	2

8月臨時会のあらまし

8月臨時会は8月7日に招集され、会期1日間で同日閉会しました。

◆8月7日の本会議では議長・副議長の選挙が行われ、第83代議長

就任のあいさつ

に鈴木正人議員を、第84代副議長に加藤幹樹議員を選出しました。
◆議員選出の監査委員として、伊藤愛恵議員の選任に同意した後、各委員会の委員等を選任しました。



議長 鈴木 正人
副議長 加藤 幹樹

市民の皆様には、市議会活動並びに市政全般にわたり、深い御理解と多大なる御協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

このたび私どもは8月臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。歴史と伝統ある刈谷市議会の代表に就任することは、誠に光栄であるとともに、職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。

さて、政府による備蓄米の放出が行われてもなお現在も大きな問題となっている米不足は、「食」について改めて考えさせられる機会となりました。また、今年も異常な猛暑により、農産物の生産のみならず、人間の生活に対しても過酷な環境となり、衣食住の安定確保の重要性を改めて認識するところでございます。加えて、世界情勢が不安定な中、長引く物価高騰や災害の頻発化・激甚化、少子高齢化など、その対応が喫緊の課

議長・副議長の主な経歴

今後刈谷市の更なる発展のため、引き続き市民の皆様への御託に応え、信頼される市議会を目指し、議員一同、一丸となって取り組んでまいりますので、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

議長 鈴木 正人 (52歳)
平成27年 初当選 現在3期目
平成30年 建設委員会委員長
令和元年 企画総務委員会委員長
令和2年 議会運営委員会委員長
令和3年 副議長
令和4年 市民文教委員会委員長
令和5年 議長
副議長 加藤 幹樹 (45歳)
令和元年 初当選 現在2期目
令和2年 企画総務委員会副委員長
令和3年 福祉産業委員会副委員長
令和4年 市民文教委員会副委員長
令和5年 市民文教委員会委員長
令和6年 建設委員会副委員長



委員会等の構成

企画総務委員会

企画財政部、総務部、生活安全部、会計管理者、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会等の所管に関する事項の審査を行います。

委員長

近藤 澄男

委員

加藤 幹樹
揚張 慎一

副委員長

佐々木 隆教

松永 寿
上田 昌哉
蜂須賀 信明

建設委員会

建設部、都市政策部、都市公園部、水資源部の所管に関する事項の審査を行います。

委員長

葛原 祐季

委員

武藤 美智代
伊藤 愛恵

副委員長

外山 鉦一

森島 公祐
星野 雅春

議会運営委員会

議会の運営及び議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する調査等を行います。

委員長

揚張 慎一

委員

近藤 澄男
谷口 睦生

副委員長

鈴木 定晴

上田 昌哉
鈴木 絹男



委員長
お 男
す み 澄
どう 藤
こん 近



委員長
き 季
は ら 祐
く ず 葛



委員長
い ち 一
し ん 慎
は り 張
あ げ 揚

福祉産業委員会

福祉健康部、産業環境部、農業委員会の所管に関する事項の審査を行います。

市民文教委員会

市民活動部、次世代育成部、教育委員会の所管に関する事項の審査を行います。

議会広報委員会

議会だよりの発行（年5回、6・8・9・12・3月議会）、議会ホームページの管理運営を行います。

監査委員

市の財務に関する事務の執行や、市の経営に係る事業の管理について、監査を行います。



委員長
お 男
き め 絹
す ず 木
す 鈴



委員長
ゆ き 元
よ し 祥
な か 嶋
じ ま 中



委員長
み の る 実
や ま 山
お お 大

委員長
鈴木 絹男
委員
鈴木 定晴
加藤 廣行
佐原 充恭
新海 真規
大山 実
山本シモ子

委員長
中嶋 祥元
委員
三田 真弥
城内 志津
深谷 英貴
鈴木 正人
谷口 睦生
稲垣 雅弘

委員長
大山 実
委員
伊藤 愛恵
上田 昌哉
鈴木 絹男
副委員長
武藤 美智代



監査委員
え 恵
よ し 愛
と う 藤
い 伊

監査委員の主な経歴

伊藤 愛恵（41歳）
令和5年 初当選 現在1期目

議会豆知識

◆党派構成について

党派とは市政に対して同じ考え方を持つ議員の集まりです。本市では次の9党派が結成されています。（◎は代表者です。）

自民クラブ：7人

◎揚張 慎一
葛原 祐季
加藤 幹樹
加藤 廣行
稲垣 雅弘

市民クラブ：6人

◎佐原 充恭
伊藤 愛恵
深谷 英貴
◎谷口 睦生
松永 寿

公明クラブ：3人

◎谷口 睦生
武藤 美智代

清風クラブ：3人

◎上田 昌哉
星野 雅春

無所属議員の会：2人

◎鈴木 絹男
蜂須賀 信明

日本共産党議員団

◎山本シモ子

にじいろの会

◎城内 志津

参政党

◎森島 公祐

日本維新の会刈谷市議団

◎三田 真弥

◎議員、副議長は申合せにより、会派を離脱しています。

議長 鈴木 正人
副議長 加藤 幹樹
（自民クラブ 離脱中）
（市民クラブ 離脱中）

編集後記

～かけはし～

◆夏の暑さもお盆までと言われているようですが、それは過去の話となりつつあります。

◆今年の夏も各地で最高気温記録を更新しているようですが、ますます温暖化が進んでいると思う次第であります。来年度はいよいよ愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会が開催され、ここ刈谷市も幾つかの競技会場となる予定です。9月から10月にかけて開催されますが、その

時は選手、スタッフ、そして観客の皆様にとって少しでも過ごしやすいい気候になっていてほしいと願うばかりです。

◆さきの8月臨時会において、新たに議長、副議長をはじめ、各委員会委員等が決まりました。引き続き、議会だよりなどを通じて市民の皆様に分かりやすい議会を目指し、市長や市役所職員と活発な議論を行いながら、よりよい刈谷市になるよう努めてまいります。

（議会広報委員会）